

## 高松学習館運営協議会（令和3年6月）会議録概要

開催日時 令和3年6月23日（水曜日）午前9時30分～午前11時00分

開催場所 高松学習館 第2教室

出席者 [委員] 神山敬章（明星大学常勤教授）

梅田茂之（自治会連合会栄町支部）

関口真一（高松児童館）

橋本登（立川市市民交流大学推進委員会）

難波敦子（学習館利用団体）

栗原政子（学習館利用団体）

結城まり子（学習館利用団体）

欠席 4名

[事務局] 石井孝（高松学習館係長）、富田瑞代（高松学習館市民囑託）

定数の過半数の出席により会議成立とする。

### 議事

#### 1. 会長あいさつ

新年度4月は組織内で人事異動や役員交代等がある時期。ワクチン接種が段階的に進んでいく中で今後のイベント等のあり方に変化が出ることを期待したい。

#### 2. 報告事項

##### ・事務局より

- ・人事異動：学習館職員の異動があり、新任の矢敷職員の紹介があった。委員の交代があり、高松児童館の関口委員の辞令交付があった。関口委員には以前、天体観測の地域活性化講座で大活躍していただいた。
- ・感染症予防対策：緊急事態宣言解除後にまん延防止等重点措置が適用され、学習館は午後10時まで開館となった。午後8時までの利用自粛の協力をお願いをしている。学習スペースは午後8時までの利用。ひき続き、感染症予防対策に徹底して取り組んでいく。
- ・前期施設整備計画整備順序方針について：事務局より学習館の建替えの設計工事計画について説明があった。委員から質問や意見があった。
  - ・砂川学習館や高松学習館の建替えの期間の学習館活動はどうなるのか、代替の建物があるのか。具体的な情報はまだないが、地域住民の教育活動のためにもきちんと要望を出していくことが大事。単に貸館ということだけでなく、地域コミュニティの情報交換の場となるので情報をもらっておいた方がいい。
  - ・学習館側として防音設備や学習スペース等の意見が反映されていけばと期待している。
  - ・行政サイドの考えだけでなく、市民の声や意見を反映できるように市民の意見を上申していくことが重要だと思う。地運協委員もワークショップには参加しているが、発言し続けることが大切。建替え中の利用者のケアや建替え後の学習館の利用者の便宜と社会教育の効果について、単に予算面からだけでなく、行政は市の教育計画をどのように考えていくのか、地域

住民にきちんとフィードバックしているのか。市の教育計画に学習館がどのように共に進んでいくのか、改めて考えてほしいと思う。

- ・再編計画によると学習館の場所自体は変更がなく、図書館と2階建ての複合施設になる。高松児童館は第二小学校の方に移転する。空いたスペースの利用はどうか未定。会館、福祉会館については確定していない。建替え中の代替施設については声を上げていかないとわからない。
- ・第二中校区の最南端に児童館や福祉会館が移転するのはどうなのか、という意見はワークショップで出ていた。意見書を提出できる機会があれば出していただけたらと思う。

### 3. 協議事項

(1) 前回議事録（案）について 承認された。

(2) 文化祭について

- ・公開教室のみ実施している。例年と異なる分野で多く参加申込をいただいた。
- ・「ミニ展示会」：9/16～11/17の間、週変わりで利用団体の作品を展示する。2年続けて文化祭作品展と演奏会が中止となってしまったため、作品展準備会で事務局より利用団体の活動成果の発表の場として「ミニ展示会」の実施を提案した。廊下の壁とガラスケースを利用して展示する。児童館の子ども達の作品は階段の所に期間中ずっと展示予定。子どもと家族の来館を期待する。
- ・利用団体から提案があった常設展示（案）も検討していったらどうかという意見があった。1週間という期間は短いので、常設であれば2週間位で考えてほしい。
- ・利用団体だけでなく、小中学校の児童、生徒の作品展示をするのもいいのではないか。高松町健康フェアで拓本研究会に指導してもらった子どもの作品を展示したことがあるので今後ぜひ考えていきたい。
- ・9月会議に地域学校支援コーディネーターの方に地運協会議に出席してもらうので今後は学校とのつながりができていくのではないかと期待している。
- ・演奏会出演団体の紹介VTRを梅田会長が編集集中。BGMとしてお昼に1時間ロビーで流す予定。サークルの紹介も兼ねて、活動日に見学をしてもらえるようにしたい。会員獲得につながる。動画が撮れない団体もいるので、カセットテープや写真でもOKと伝えている。視聴覚室で数分間のミニ演奏会、プロモーションビデオ上映もいい。作品展の方もダイジェストビデオを作って流しながら作品を展示するなど、今後やり方を広げていけたらと思う。
- ・利用団体の作品を展示するのはいいアイデアだと思う。ロビーに多くの方が入ってくることで作品の損害も少し頭の片隅で考えながら、例えば、一つの教室を展示場所にすることもいいのではないか。演奏会出演団体の紹介VTRをゆっくり聴いてもらえる場にもなる。

(3) Wi-Fiについて：学習館で活用できる事例を委員から情報提供してもらった。

- ・小学校で児童にタブレットが配布されているが、自宅でWi-Fi環境がない場合に学習館で利用できる。
- ・児童館では夜のお囃子の団体がライブ配信をしている。ネットを通じての発表の場として活用している。

- ・盲導犬協会の講座をリモートで開催した。学習館会場をつなぐことができる。
- ・オンライン会議に活用できる。
- ・自治会館でスマホを使用してYouTubeでダンスなど視聴できる。
- ・公共施設だからこそ、早くWi-Fiを取り入れることでいろいろな情報交換が可能となるのではないか。

#### (4) 地域活性化事業他

- ・R3年度実施予定の事業について事務局より説明があった。調整中の事業もあるが、昨年度と同様に「アール・ブリュット」(ワークショップ・映画会)、「立川を歩く」(高松・曙)、「ファミリーコンサート」、「シニア向け映画会」、「落語会」などを実施することになっている。ご都合つければ当日スタッフで受付等お手伝いいただきたい。7/29・30に児童館で「きりえ」講座を定員制限して実施する。きらり・たちかわ夏号に目を通していただきたい。

#### 4. その他

- ・次回会議日程について確認した。  
令和3年7月28日(水)午前9時30分～11時 高松学習館

#### 5. 地域課題共有(地運協運営状況)

- ・各委員より
  - ・シルバー大学展示：6/27～7/3 柴崎福社会館にて開催する。
  - ・カラオケは活動がまだ厳しい中、各自が自宅で練習に取り組んで、講師だけが唄う形で会員は交代制で参加している。
  - ・自治会では運動会は中止、健康フェアは形を変えて実施検討中。
  - ・児童館行事も少しずつ再開、夏のお泊りは中止、花火は検討中。  
学習館のミニ展示会の作品製作に力を入れている。

以上